江戸川区立清新第一中学校
学習進路指導部

令和７年度　清新第一中学校の評価・評定について

１．評価・評定を生徒、保護者、進路希望先にお伝えする場面

評価は、学習活動のさまざまな場面で行い、生徒の学習改善や教員の授業改善に活用していきます。年間を通した評価及び評定は３学期の通知表に示しますが、その途中経過は次のように示します。

		１・２年生			３年生			
		１学期通知表	２学期通知表	３学期通知表	１学期通知表	２学期通知表	２学期調査書	３学期通知表
各教科・道　徳	１学期評価	○			○			
	１学期評定	○			○			
	２学期評価		○					
	２学期評定		○					
	１・２学期総合評価					○	○	
	１・２学期総合評定					○	○	
	学年総合評価			○				○
	学年総合評定			○				○
総合的な学習の時間	１・２学期総合評価						○	
	学年総合評価			○				○
読書科	１・２学期総合評価						○	
	学年総合評価			○				○

※　評価はＡＢＣまたは文章で表記し、評定は５４３２１で表記する。
※　道徳・総合的な学習の時間・読書科は、取り組み状況を評価して文章で示すが、評定はしない。
※　進路希望先には３年２学期調査書を、進路先には３年３学期通知表と同じものを示すことになっています。

２．各教科の評価規準

観点別学習状況評価で評価する４つの観点のうち、評定に用いる「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の３つの観点はそれぞれＡ・Ｂ・Ｃの３段階で評価します。

指導計画上、期待される評価の８０%以上をＡ　５０%以上をＢ　５０%未満をＣと評価します。

「学びに向かう力・人間性等」における「感性・思いやり」については個人内評価として、Ａ・Ｂ・Ｃという評価はしません。

３．各教科の評定基準

観点別学習状況評価で評価する４つの観点のうち、評定に用いる「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の**３つの観点のＡ・Ｂ・Ｃで表す評価を総括して５・４・３・２・１の５段階で評定します。**

指導計画上、期待される評価に対して、９０%以上を５　８０%以上を４　５０%以上を３　２０%以上を２　２０%未満を１　と評定します。

なお、評定は各観点の評価を下記の割合で総合した到達度であり、定期考査の結果のみでの算出ではないことにご留意ください。

【３観点ＡＢＣ評価を総括して評定を算出する際の割合】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
国・数・英	３５%	３５%	３０%
社・理・音・美・保体・技家	４０%	３０%	３０%